

● 幹事報告 平田修一幹事

幹事報告をご覧ください。
● 次回の24日の例会はポリオデーとして川口駅前に18:00からです。
● 11月9・10日に地区大会があります。14日の例会の振替になります。

● 出席報告 高柳雅章委員長

本日分 10月10日
会員数 101名
出席 45名
出席率 48.91%



11/28に東京中央RCへMake-Upする会があります。

● ニコニコ資金報告 武藤康弘委員

前日までの累計 695,843円
本日の計(36件) 43,000円
本日までの累計 695,843円



● 卓話に際して
峯ヶ岡八幡神社宮本洋平様 本日は卓話よろしくお願いいたします。 渡部行光会長
峯ヶ岡八幡神社禰宜(ねぎ)の宮本様、今日はありがとうございます。 平田修一幹事
ございました。お話、楽しみにしています。 錫杖寺の江連です。宮本洋平さま卓話よろしくお願いいたします。 江連俊裕会員
卓話たのしみです。歴史が聞きたいです。 森絹子会員
卓話よろしくお願いいたします。 齋藤幸雄会員
宮本様、本日の卓話宜しくお願い致します。 小倉克徳会員
(卓話、楽しみにしていたのですが)本日所用の為早退させていただきます。 鈴木慎一会員

宮本様 卓話よろしくお願いいたします。 永村俊朗会員
先日のラグビーワールドカップスコットランド戦楽しかったです。本日の卓話者 宮本さんの話を楽しみにしています。 木内賢治会員
以下、同様の趣旨で。
北村透会員、小川長四郎会員、砂沢学賦会員、荒隆一会員、柳澤昭子会員、増田泰久会員、松井実会員
●結婚記念祝に際して
結婚祝いありがとうございます。43年目になりました。

何年もたってしまいました。 岡村睦美会員
結婚記念祝おめでとう。 本庄久子会員
浅沼良臣会員

●その他
体風19号の被災者の方々には、心からお見舞い申し上げます。早く回復されることを祈念いたします。 渡部行光会長
配偶者誕生祝いありがとうございます。 緒方鎮夫会員
来週の例会は、世界ポリオデーです。当日の参加が本年度の小林ガバナの最大の願いです。全員参加よろしくお願いします。 新井秀雄会員
狩野川台風以来の台風、皆様の被害は? 芝崎眞理会員
急に秋深まりました。皆様御自愛のほど。 竹本佳徳会員
台風でいくつか私の物件もベランダの板が壊れましたが、大きな被害も無くて良かったです。被災された方々には、早くの復興を願っています。 早船雅文会員
10月13日、F1グランプリ鈴鹿に行ってきました。鈴鹿ベイRCでメーキャップしてきました。 白井靖会員
10/31~11/14迄、旅行の為欠席になります。

体調不良により早退します。 朝日恵子会員
昨日、経営者セミナー開催しました。懇親会での山形のお酒が大好評でした。 佐藤進会員
いつも元気な私ですが、大口あけて寝ていたせいかのどが痛く、美声が出ません。寒いので体に気を付けて下さいね。 小林修会員

例会に出席するのは1か月ぶりです。テーブル変わりましたね。 多田竜一会員
気がついたら来週ポリオデー、市産品フェアですね。忙しい週になりそうです。 杉山直会員
本部の水戸は水害が大変のようです。皆さんは大丈夫でしたか? 中村将之会員
先日の台風被害大変ですね。通信の復旧も全社一体となつてがんばってます!! 加藤咲子会員
来週末、金、日、土、市産品フェアですね!よろしくお願いいたします。 永井牧会員
被災地の1日も早い復旧をお祈り申し上げます。 大竹純会員

● 本日の行事

● 結婚記念祝



本庄久子会員、渡部行光会長、岡村睦美会員

● 奨学金支給



渡部行光会長、王唯斯さん

● 卓話 : 「御朱印と神社」 峯ヶ岡八幡神社 宮本洋平 様

1. 歴史

◎印として

御朱印は、社寺の御朱印と言うよりも公文書の印として始まる。歴史は律令時代に遡る。中国の唐の影響を受け、大宝律令(大宝元年・701)にて規定される。律令国家としての権威を示す重要な印であったが、律令国家の支配力が弱まると花押の登場によって、朱印は廃れてゆく。しかし戦国時代には、戦国大名たちが文書で朱印を再び使用するようになってゆく。徳川の時代になると、社寺への所領の寄進や家臣への所領の安堵、鎖国前には海外渡航の許可状などに使用される。

◎社寺の御朱印として

社寺の御朱印としての始まりは・・・

お経を写してお寺に納めその証として御朱印を授かった事が始まり。それは霊場の巡礼をしながら行ったとされる。社寺の御朱印のルーツは「霊場の巡礼」である。霊場巡礼のルーツになったもの ※諸説あり

- ・西国三十三所観音霊場 (平安時代末期頃確立)
- ・四国八十八箇所霊場 (室町時代末期頃確立)

近世(江戸時代)頃になると庶民もある程度自由に旅が出来るようになり、観光目的でお寺に参拝する人達が増える。それによって写経を納めなくても参拝の証として御朱印が頂けるようになる。その慣習は神社にも広がってゆく。西国三十三所観音霊場や四国八十八箇所霊場に影響されて、「坂東三十三所観音霊場・秩父三十四所観音霊場」が確立される。近世末期には江戸や京で「七福神巡り」なども生まれ、信仰心だけでなく社寺巡りそのものを楽しむ意味合いも加わる。そして巡礼ルートや集め方はより自由になってゆく。

○御朱印の見方



2. 川口市内の聖地(神社)をめぐる巡礼

『川口九社詣 勾玉巡り』

「川口九社」は 川口市内35社の中で各地域の中核をなす神社である。川口九社を線で結ぶと「勾玉」の形をなし、あたかも川口市を囲み守護するように鎮座している。神代より勾玉は祭祀具としても装身具としても重要視され、天皇陛下の御世代わりに継承される三種の神器の内の一つにも挙げられる程である。さらに諸説あるものの勾玉は胎児の形、魂の形というように「生命」の象徴ともいえ、参拝者は九社を巡拝することで勾玉を形作ることとなり、生命の浄化・再生となって九社の御加護を得られるものです。

○各社の特徴

- ①川口神社: 昭和18年奉納の圧巻の鳥居、川口護国神社・金山神社、広大な境内 12月15日のおかめ市。
- ②元郷氷川神社: 武蔵国四宮、参拝すると幸せになれる幸せの宮、各月花をあしらった素敵な御朱印
- ③鎮守氷川神社: 気を元気にする圧巻の樹齢400年のケヤキ、また再訪したくなる神社。ご祭神の御神影をあしらった力強い御朱印。
- ④鳩ヶ谷氷川神社: 鳩ヶ谷地区を代表する神社、夫婦橋は圧巻。12月23日のおかめ市(令和元年は12月22日の予定)。
- ⑤前川神社: 荒ぶる河川を鎮め洪水を塞ぎ止めた「塞神」災難を塞ぐ、内本殿は安土桃山時代のもの。
- ⑥七郷神社: 西向きの神社、筑波山と富士山の直線上にある。古墳だった諸説あり。
- ⑦東沼神社: 浅間様、見沼たんぼを社の後ろに望む、圧巻の見沼富士がある。広大な境内。⑧九重神社: 川口市内最標高32メートル久保山が境内にある平将門が砦を築たとされている。樹齢500年のスダジイは見事。多種多様な御朱印。
- ⑨峯ヶ岡八幡神社: 源氏ゆかり社、樹齢700年直径2.5m幹回り8mの大銀杏。

3. 御朱印巡りを行うにあたって忘れてはならない事

- ・神社やお寺は信仰の場であることを忘れない
- ・必ず御祭神・御本尊へ参拝をする。(細かい作法は色々ありますが)
- ・スタンプラリー感覚を持たない。
- 昨今の御朱印ブームの過熱によって、参拝者のマナーが問題になっている。
- ・書き直し要求・お客様であるという態度・混雑時の対応で神職巫女を恫喝
- ・御朱印をネット上で販売等々

背景には、限定御朱印、珍しい御朱印、記念日御朱印に殺到。しかし檀家氏子離れの中、大勢の参拝者を呼び日本の伝統宗教神道仏教に触れてもらえる素晴らしい機会である。賛否はあるが色々な御朱印を考える事は良い事と考える。ただ御朱印だけで参拝者を帰ってもらうだけでなく、神社側も発信すべき事がある。

○神社が大勢の御朱印参拝者へ発信すべき事

「日本が日本である為、日本人が日本人である為に」

- ①皇室の崇敬
日本の象徴・根源である天皇陛下と皇室の大切さ。
- ②寺社仏閣の大切さ
古来より日本人の心のより所。
- ③戦没者への感謝と顕彰
日本の現在の平和の礎となった方々への感謝の誠をこれからも忘れさせないため。

